

旭川森林計画区

次期森林計画についての検討方向

林野庁
近畿中国森林管理局
岡山森林管理署

次期森林計画の検討方向

○個々の森林を重点的に発揮させるべき機能に応じて類型化、それぞれの機能類型ごとに適切な管理経営を行い、主伐・再造林や間伐の推進による地球温暖化対策へ貢献します。

○森林共同施業団地においては、協定団体との連携を図りつつ、計画的な事業の実施に努めます。

○木材の供給に当たっては、列状間伐、路網、高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進するとともに、多様で健全な森林づくりを通して生産される木材の計画的な供給に取り組みます。



次期森林計画の検討方向

- 林木遺伝資源の保存等を目的とした「保護林」の適切な保護管理を行います。
- 野生鳥獣による被害対策の推進を図るため、防護柵等の鳥獣害防止施設の整備や、野生鳥獣の捕獲による鳥獣害対策を推進します。
- 自然の観察や森林浴などへの森林の利用を目的とする「レクリエーションの森」においては、地元自治体や地域住民等の進める地域振興策との調整を図りながら利用を推進します。
- 国民参加による森林づくりへのフィールド提供や森林環境教育への支援を行います。

旭川森林計画区の概況

【旭川森林計画区位置図】



凡 例	
国有林	
森林計画区	

- 旭川森林計画区は、岡山県中央部に位置し、国有林野は北部の中国山地及び吉備高原に散在しているほか南部の岡山平野にも点在。
- 計画区の森林面積は約136千ha
そのうち国有林野は約10千ha（7%）。
- 国有林は、水源の涵養を始めとする各種公益的機能のほか、大山隠岐国立公園や各県立自然公園に含まれる区域もあり、保健休養の場としても重要な役割。

（該当市）

岡山市、真庭市、新庄村、久米南町、
吉備中央町

森林資源の状況

○面積割合は人工林が62%、天然林が38%

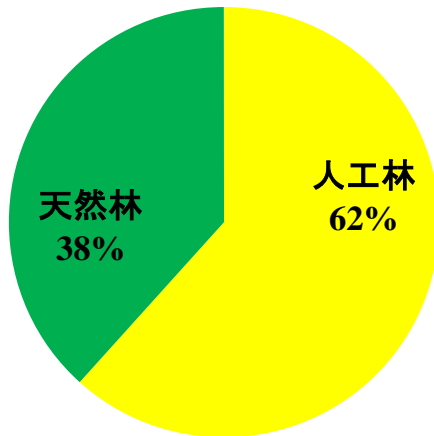
○人工林の樹種別の蓄積割合は、スギ36%、ヒノキ52%、アカマツ・クロマツ・カラマツ7%、広葉樹5%

○人工林の齢級は9~12齢級に集中。

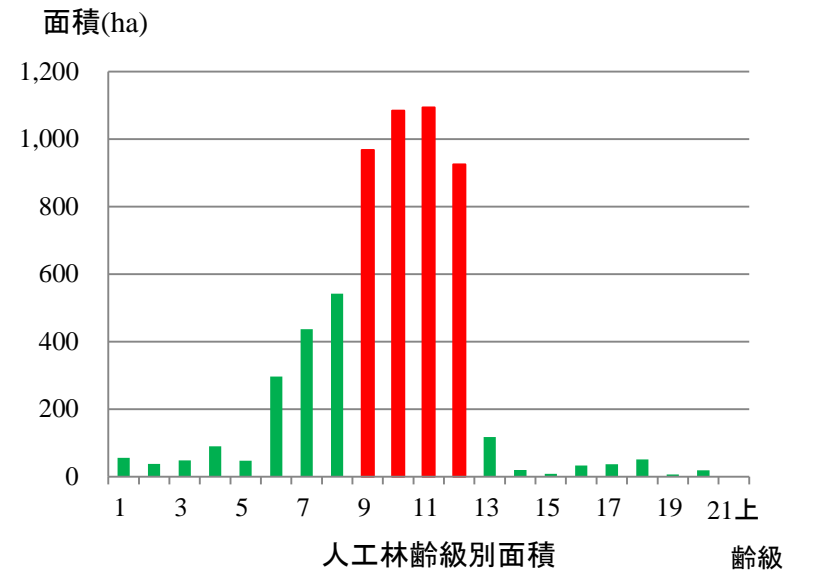
※齢級とは、森林の年齢を一定の幅(5年)をひとくくりにし、林齢1~5年生を1齢級、6~10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

3,673ha

5,915ha



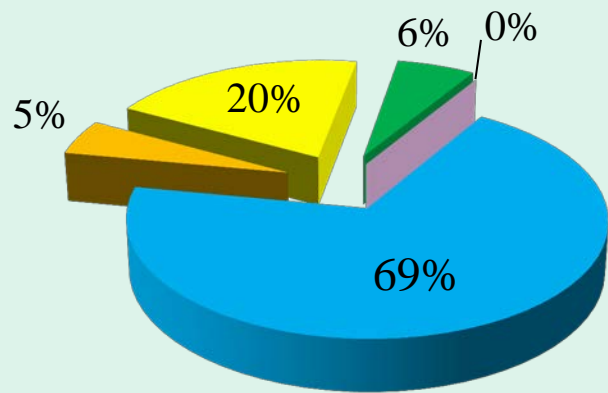
【人工林・天然林の面積割合】



【人工林齢級構成】

機能類型に応じた管理経営

○個々の森林を、重点的に発揮すべき機能に応じて、5つの機能類型（5タイプ）に区分し適切な管理経営を行っています。



- 山地災害防止タイプ
- 快適環境形成タイプ
- 水源涵養タイプ
- 自然維持タイプ
- 森林空間利用タイプ

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	600	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
快適環境形成タイプ	0	騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養タイプ	6,875	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林
自然維持タイプ	500	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	1,968	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林

主要事業に関する事項（現行計画）

• 伐採量

現行計画量 (m3)	
主伐	間伐
91,036	270,176

• 更新量

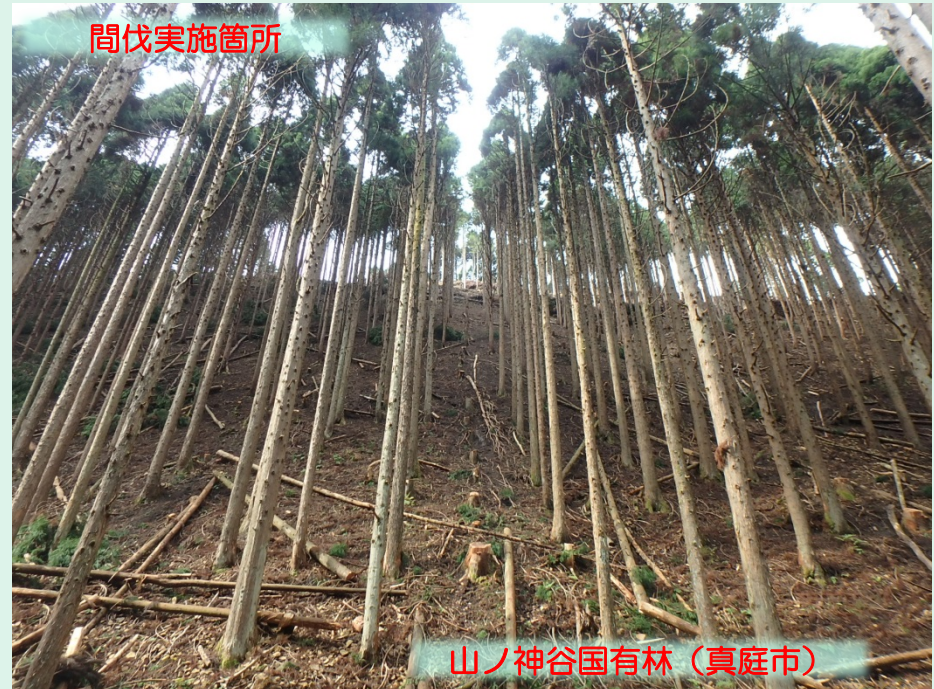
現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
258.83	-

• 保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
722.80	83.36	-

• 林道

現行計画量		
	路線数	延長(m)
開設	5	5,680
改良	5	1,236



健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めています。

• 治山

現行計画量	
保全施設（箇所）	21
保安林整備（ha）	1.06

立木の伐採 (主伐)



皆伐の実施状況
加茂山国有林 (吉備中央町)



高性能林業機械 (プロセッサ) による造材



木材の搬出



伐採後

林業の低コスト化を推進するため、素材生産と造林の一貫作業請負を実施しています。

立木の伐採 (間伐)



列状間伐と高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な間伐を行っています。



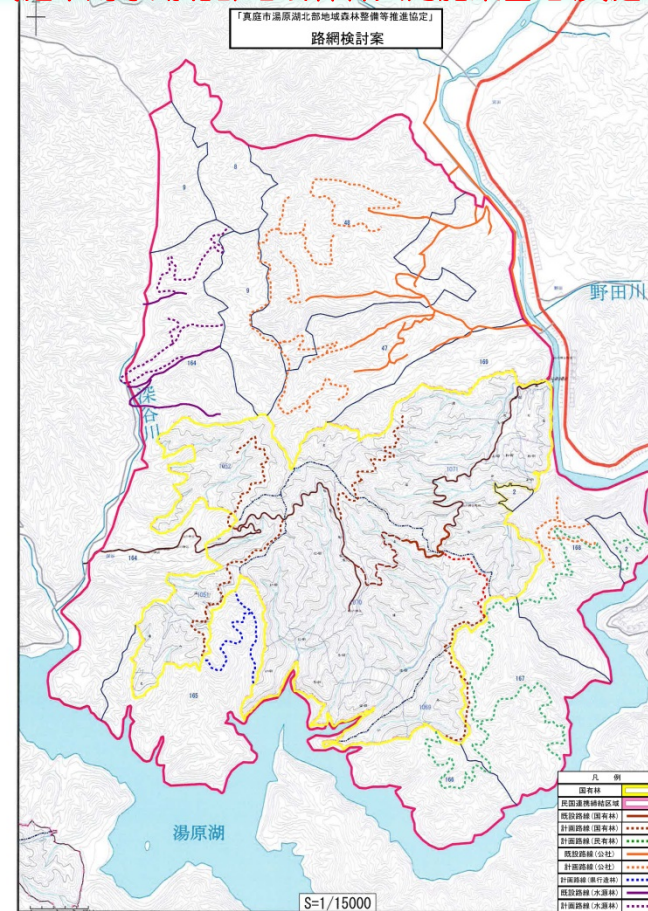
民有林と国有林との連携

○森林共同施業団地の設定

隣接した民有林と国有林が連携して路網の作設や間伐等の森林整備、間伐材の販売等を実施する「森林共同施業団地」を設定しています。



真庭市湯原湖北部地域森林共同施業団地(真庭市)



団地名	面積 (ha)		連携した施業内容
真庭市湯原湖北部地域森林共同施業団地	民有林	675	効率的な路網の整備等による森林整備
	国有林	492	
	計	1,167	

国土の保全

○治山事業

治山施設の設置や保安林の適切な管理を通じて、山地に起因する災害から国民の生命、財産を守ります。また、水源涵養機能、生活環境の維持向上を図ります。

山腹工施工前



山腹工施工後



深谷国有林（真庭市）

国有林野の維持及び保存

○保護林

加茂山モミ・ツガ植物群落保護林など2箇所約34haの保護林を設定し、定期的にモニタリング調査を行い、その保護等に取り組んでいます。



種類	名称	特徴等	面積
植物群落保護林	竜ノ口山アラカシ植物群落保護林	岡山県南部の貴重な植生保護(アラカシ)	16.47ha
植物群落保護林	加茂山モミ・ツガ植物群落保護林	岡山県南部の貴重な植生保護(モミ、ツガ、トチノキ)	17.63ha



国有林野の維持及び保存

○国有林野の保全管理のため、林野巡視、山火事の防止、不法投棄への対応など適切な管理等に努めています。



○ニホンジカ等による獣害に対しては、防護柵の設置などにより被害の防止に努めています。



○ニホンジカ被害は、森林植生を衰退させるなど生態系への悪影響が懸念されます。また、被害範囲は森林や農地など広域に及んでいることから、地域社会等と連携した効果的な捕獲駆除対策等の推進を図ります。

林産物の供給

○木材の供給

路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進し、多様で健全な森林づくりを通して生産される木材の計画的な供給に努めています。

また、末木枝条などの未利用木材については、木質バイオマスの利用拡大に努めています。

低コストで崩れにくい路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐の導入



国有林野の活用

○レクリエーションの森

レクリエーション・保健休養の場として役割の大きな国有林について、国民の保健・文化・教育的利用を積極的に推進しています。

種類	名称	概要	面積
自然休養林	操山	後樂園や社寺の背景林としての景観美、広葉樹林の探勝	125.55ha
自然観察教育林	山乗	希少な高齢級天然林広葉樹を利用した自然観察	66.68 ha
野外スポーツ地域	藤ヶ鳴	藤ヶ鳴森林空間総合利用によるゴルフ場、研修施設 岡山空港に隣接	132.51ha
	上蒜山	上蒜山スキー場と隣接	6.75ha
風景林	宇甘溪	地域的に貴重な高齢級の林分で 渓谷とあいまった風景美の観賞	83.03ha
	城山	歴史探訪や高齢級広葉樹天然林 の風景美の観賞	69.01ha
	蒜山高原	観光道路等から望見できる高齢級 天然林の優れた景観	473.03ha
風致探勝林	竜ノ口山	岡山県の「グリーンシャワー公園」 に位置づけられており、ハイキング や自然観察が楽しめる	216.32ha
	熊山	風景美の探勝	80.34ha



国有林野の活用

〇レクリエーションの森 (自然休養林)



操山自然休養林 (岡山市)

国有林野の活用

〇レクリエーションの森 (野外スポーツ地域)



藤ヶ鳴野外スポーツ地域 (岡山市)

国有林野の活用

〇レクリエーションの森 (自然観察教育林・風景林)



山乗自然観察教育林 (真庭市)



宇甘溪風景林 (吉備中央町)

国民参加による森林の整備

〇ふれあいの森

ボランティア、NPO、企業による自主的な森林づくりや森林に親しむ活動を支援するためのフィールドを提供しています。



操山公園里山センターによるネイチャーゲーム・自然観察会
操山国有林(岡山市)



種類	名称	面積(ha)	備考
ふれあいの森	操山ふれあいの森	125.55	操山国有林 (岡山市)

